

里山体験

～暮らしの知恵を教わる～



やまぶきの里
お山のうさぎ学校

広報
UBUYAMA
うぶやま

10月
No.590
2018(平成30)年

ヒゴタイ交流記

私はタイに行くと、タイの方々の優しさに、毎日感動しました。文化も言葉も違う所です。送ることも不安でしたが、出会う方々みなさんに優しくしていただき、とても充実した3週間を送ることができました。一番の思い出は、ホストファミリーとリゾート地へ旅行に行ったことです。ウォータースライダーに乗ったのがとても楽しかったです。また、体育祭のリレーに出た金メダルを獲れたことも思い出です。学校の中ではどこにいても「アヤカ」と名前を呼んで

産山学園9年 工藤 伎加

最終日、彼女の涙を見た時、本当に私のことを家族のように思ってくれていたんだと感じ、その子を抱きしめると私も涙が止まりませんでした。自分がこんなにもタイの家族、友だちと強い絆ができていたなんて想像もしませんでした。タイのみんなに出逢えた奇跡に感謝します。ありがとーございました。

今回ヒゴタイ交流第30回目派遣生としてタイに行かせていただき、嬉しく思います。スポーツデー(体育祭)でサテイクセの生徒とサッカーをしたのが一番の思い出です。それを通して他クラスの生徒とも仲良くなれ、スポーツには国境はないと改めて感じました。また、今回の交流でコミュニケーション能力を少しでも上げ

産山学園8年 工藤 心悟

私はタイに行き、自分の思っていた以上に多くのことを学ぶことができました。例えば、人としての在り方です。特に、相手を大切にすることが、私にはこのように大切なことが海外で学べたことは全く思っていませんでした。しかし、先生やホストファミリー、クラスメイトにとっても優しくしてもらい、本当に感謝しています。その気持ちをタイ語で「コップン クラップ」とたくさん言うことができました。海外で人と人との関わりの大切さを学びました。

産山学園8年 森本 清斗

行ってもらう、タイの歴史や文化にも触れることができました。その神聖さや、タイの人々が国王や王室を敬う心が、私のタイの好きなきっかけです。不安と緊張の3週間と想ってましたが、楽しさと嬉しさで溢れるあつという間のヒゴタイ交流派遣でした。このような体験をさせていただいたことに感謝し、タイで学んだことを将来に生かしていきたいです。



産山学園9年 飯野 柊子

タイでの日々は毎日が驚きの連続で、3週間あつという間に過ぎていきました。クラスの友だちや先生方、ホストファミリーのみなさんのお陰で、たくさん思い出ができました。タイドレスを着たり、タイ料理を作ったりと、初めて経験することがたくさんありました。訪れた観光地の多くが仏教関連の場所であったり、学校の始業前に托鉢やお祈りがあつたりと、仏教国であることを肌で感じました。ホストファミリーやクラスメイトはいつも私に気を配ってくれて、本当に嬉しくありがたかったです。正直、日本に帰りたいと思いましたが、産山に来る時は、彼らをそんな気持ちにできるような頑張りしたいと思っていました。

タイでの生活は、最初慣れるのが大変で、人との会話もうまく成り立ちませんでした。しかし3週間過ごす中で多くの思い出ができました。特に、思い出深かったのは学校生活です。英語があまり分からなかった私に、クラスメイトみんなが優しく接してくれ、丁寧に説明したり教えてくれたりしました。私が一生懸命英語で話そうとすると、ゆっくり聞いて理解しようとしてくれ嬉しかったんです。

今回のヒゴタイ交流で、日本を離れた国での英語での生活の大変さを感じました。しかし同時に、難しい事を達成できた時の嬉しさや喜びを知りました。不安の中でも乗り越えられたのは、私たちが常に支えてくださった方々がいたからです。とても言葉では表せないほど感謝しています。私たちが受入れをする時は、タイの交流生が安心して「日本に来てよかった」と思えるようにしたいです。

行ったという間、タイの歴史や文化にも触れることができました。その神聖さや、タイの人々が国王や王室を敬う心が、私のタイの好きなきっかけです。不安と緊張の3週間と想ってましたが、楽しさと嬉しさで溢れるあつという間のヒゴタイ交流派遣でした。このような体験をさせていただいたことに感謝し、タイで学んだことを将来に生かしていきたいです。

産山学園8年 井 奏真

タイでの生活は、最初慣れるのが大変で、人との会話もうまく成り立ちませんでした。しかし3週間過ごす中で多くの思い出ができました。特に、思い出深かったのは学校生活です。英語があまり分からなかった私に、クラスメイトみんなが優しく接してくれ、丁寧に説明したり教えてくれたりしました。私が一生懸命英語で話そうとすると、ゆっくり聞いて理解しようとしてくれ嬉しかったんです。

行ったという間、タイの歴史や文化にも触れることができました。その神聖さや、タイの人々が国王や王室を敬う心が、私のタイの好きなきっかけです。不安と緊張の3週間と想ってましたが、楽しさと嬉しさで溢れるあつという間のヒゴタイ交流派遣でした。このような体験をさせていただいたことに感謝し、タイで学んだことを将来に生かしていきたいです。

地域おこし協力隊通信

(藤岡)

村民の皆様こんにちは。今夏は猛暑となり、さらに全国各地で災害に見舞われた平成最後の年になってしまいました。夏は涼しい産山村も例年より暑い夏となりました。ぐっと気温が下がる秋は体温調節が上手にできずに体調を崩しやすいので皆様もお気をつけください。ところで皆様は「うぶやま牧場」に産山村のPR映像が設置されているのをご存知でしたか？夏休みに牧場を訪れた子供達に大人気だったのはVR体験でした。VRとは「バーチャルリアリティー(仮想現実、VR)」といわれるもので、その魅力は360度で映像を体験できることです。コンピューターによって作られた仮想的な世界(バーチャル)が、現実の世界のように奥行きや傾きがリアルに感じられ、自分の目の前に突如として見慣れた風景が迫ってくるなど、今にも触れられそうな感覚が体験できるんです。協力隊で、このコーナーがもっと目立つような工夫ができないか、考えているところです。村民の皆様方にもVRを体験して頂き、牧場で楽しんでいってくれることを期待しています。



今日の表紙

里山体験 ~暮らしの知恵を教わる~

●9月15日(土)
乙宮地区において「お山のうさぎ学校~草泊まりづくり~」が開催されました。「お山のうさぎ学校」とは、乙宮・小迫・笹鶴の住民の皆さんが中心となって作った新しい体験学習の場(学校)であり、老若男女を問わず、本村に興味を持つ村内外の皆さんを対象に、産山の暮らしや文化・伝承を学ぶとともに、本村が有する豊かな自然を体感してもらうことを目的に作られました。
当日は、村内の放課後児童クラブの児童が参加し、地元住民の皆さんによる指導のもと、竹とススキを使った「草泊まりづくり」を体験しました。子どもたちは、四苦八苦しながらも一生懸命に大人たちと竹を削るなどして、昔ながらの知恵や手法を学んでいました。
また、昼食では、子どもたちが切った竹を使つてのそうめん流しも体験することもでき、終始笑顔の絶えない体験プログラムとなりました。

文芸のいずみ

秋風に列なり傾む枯ススキ
夕日に熟れる柿の実ひとつ
御湯船 関野 侃作

さよならとまたの会う日を
夢に見て見送る車
角を曲がりて
中田 尻 雪井 早苗

戴いた花を供えし霊前に
想い出深き 赤いほうずき

秋野菜大物狙い種蒔きを
見事外れて 苗買い駆ける
山鹿 酒井 耐子

どうがんは冬瓜と書き
俳句
山鹿 酒井 耐子

熊本市子牛市場品種別セリ成績表 熊本県畜産農協阿蘇支所統計による
○市場セリ日:平成30年9月5日(水)~7日(金)

品別	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢	
								増減
褐毛	県市場	去勢	153	643,673	▲1,919	318	2,022	273
	平均	メス	135	543,384	11,808	291	1,865	288
	産山牛	去勢	6	655,380	87,570	316	2,074	285
		メス	4	435,240	▲89,177	272	1,600	294
黒毛	県市場	去勢	442	821,660	▲43,295	312	2,637	283
	平均	メス	355	722,745	▲14,187	282	2,561	290
	産山牛	去勢	7	870,171	18,559	301	2,895	292
		メス	16	841,455	105,637	286	2,942	298

産山村人口の動き(9月28日現在)

男	出生	0人	死亡	0人
女	出生	0人	死亡	0人
合計	転入	0人	転出	1人
世帯数	転入	1人	転出	0人



9/2(日) 熊本県消防操法大会 産山消防団 出場

第31回熊本県消防操法大会が山鹿市カルチャースポーツセンター駐車場において開催されました。

この大会は、消防団員の技術及び士気の向上、地域消防活動の充実発展を目的とし、本村からは、第4分団(大利・片保地区)が阿蘇郡代表として小型ポンプの部に出場しました。

早朝より駆けつけた村民の方々や消防関係者の応援を背に、出場26チーム中8番目に登場した操作員は、緊張な面持ちの中にも集中力を持って競技に挑み、素晴らしい操法競技を披露しました。

2月から約半年間の練習を重ねた成果を十分に発揮し、伝統ある産山村消防団の規律と技術を示すことが出来ました。



※今大会に出場した操作員(敬称略)
【指揮者】池部 奨
【1番員】井野 智徳
【2番員】工藤 健
【3番員】進 貴齊
【補員】内柳 有貴

新教職員紹介



い ひろこ 《井 浩子》

養護助教諭

① 趣味、特技
油絵修行中。道の駅のソフトクリームを食べ歩くこと。

② 産山村の印象と
村の方へ一言

以前、産山北部小に4年間、産山小に5年間お世話になっていました。成長した子どもたち、変わらない保護者・地域の皆様にお会いして懐かしい気持ちと嬉しさでいっぱいです。心を新たに、フレッシュに頑張ります。

みんなの合言葉 早めのライトと反射材

～秋の全国交通安全運動が行われました～

9月21日から30日までの秋の全国交通安全運動期間中、本村でもさまざまな啓発活動が行われました。

21日には、村・村交通安全協会主催の出発式が基幹集落センターにおいて行われ、警察署、阿蘇地区交通安全協会、村議会、老人会、婦人会等関係機関の皆様に参加していただきました。

はじめに、40年以上に亘り無事故運転を行った3名の方に対し、阿蘇地区交通安全協会より表彰が行われました。

また、市原村長が「朝の街頭指導など交通事故防止・交通安全運動に、ご指導とご協力をお願いします。」とあいさつを行いました。

その後、高橋 正交通指導隊長より出発の言葉があり、広報車やパトカーなどで交通安全の啓発を行いました。

運動期間中に、役場前・なでしこの里前等において、交通指導員・老人会・婦人会・学校職員・役場職員等の皆さんにより街頭指導を朝の登校時に行いました。秋の交通安全運動は終了しましたが、村民の皆様も、交通ルールを今一度確認され、安全運転を心がけましょう。

- 【運動の重点項目】
1. 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶

【永年無事故運転者表彰】
・高橋 頌慈 様 ・高橋 美喜子 様 ・鈴木 郁生 様

8/25(土) 消防団通常点検

消防・防災活動の基礎となる産山村消防団通常点検が産山学園グラウンドにおいて、鈴木健士団長以下77名・少年消防隊28名の参加により盛大に行われました。

式典では、村長挨拶・団長挨拶の後、長年消防団活動に尽力・貢献した団員の表彰が行われました。

通常点検では、各分団・少年消防隊指揮者の掛け声により一糸乱れぬ動作で整列し、日頃の訓練の成果を発揮しました。

7人のチームで、ポンプ操作、ホース結合、筒先操作など機械器具の確実な操作やスピードを競う標的落しでは、いかに早く約18mの高さにある標的を落とすか各分団白熱した競技を行いました。

- ◎表彰者(敬称略)
*県知事表彰 勤続25年永年勤続功労章
西林 誠二(第1分団)・荻 修一郎(第1分団)
*県消防協会 勤続20年功績章
進 今朝範(第1分団)・井 啓史(第2分団)
高橋 一臣(第3分団)・河野 勝徳(機能別団員)
*県消防協会 勤続15年勤績章
井 慶太(第2分団)・井 知一(第2分団)
西村 大悟(第2分団)・志賀 敬太(第2分団)
山口 洋(第3分団)
*標的落しの成績
優勝 第2分団1号機(田尻)



9/15(土) 平成30年度産山村敬老会開催

山鹿体育館において講演会ならびに敬老会式典が行われました。講演会では、阿蘇さずな歯科医院の我那覇生純院長から「歯科検診で健康寿命を延ばそう!」をテーマに、後期高齢者の方の歯科健診の重要性や口腔機能強化のための体操を実演を交え説明していただきました。



(村老連表彰・お祝い金/中嶋三好様)

また、敬老会式典においては、産山村より477名の方々へ敬老祝記念品、1名の方へ百寿お祝い金、16名の方々へ米寿お祝い金、55名の方々へ長寿祝(90歳以上)のお祝い金が贈呈され、熊本県、阿蘇郡及び産山村の老人クラブ連合会からの表彰では、代表者の方々へ表彰状及び記念品の贈呈が行われました。また、産山学園からは9年生7名が敬老の日を迎えた参加者の方々へ感謝の気持ちを込めた健康体操とくまモン体操が披露されました。



(講演会/口腔機能強化体操風景)

式典終了後は昼食に移り、子どもたちを中心としたフラダンス、日本舞踊及びびよっこ踊りなどのアトラクションが披露され、参加された方からは、「とても楽しかった。また来年も来ます」という声が聞かれ、久しぶりに会う方と一緒に楽しいひと時を過ごされました。

アトラクションにご協力いただきました皆様に、心から感謝を申し上げます。

9/5(水) 夫婦円満の秘訣は何でしょう? ~金婚夫婦表彰~

産山村基幹集落センターにおいて、熊本日日新聞社と産山村主催の金婚夫婦表彰式が開催されました。現天皇のご成婚を祝して始まった熊日金婚夫婦表彰も60回目を数え、今年は昭和43年に結婚した2組のご夫婦が金婚を迎えられました。式典では表彰状が授与され、記念品が贈られました。村長や来賓の祝辞の後、金婚を迎えたご夫婦を代表して古閑正行さん(上山鹿西)が「これからも夫婦仲良く、互いに助け合っていきたい」と、お礼の言葉を述べられました。



《第60回 金婚夫婦表彰者名簿》
古閑 正行 さん 井 茂昭 さん
林美 さん 寛子 さん
(上山鹿西) (御湯船東)

平成29年度 決算

村づくりの集大成、平成29年度の決算になります。決算は皆さんの家庭の家計簿同様、この一年、村にどのくらいのお金が入り、どのような村づくりに使われたかを数字で表したものです。私たちが住みよい村づくりの実現に向け、ご理解ご協力をお願いいたします。



平成29年度 普通会計決算 (一般会計 + 診療所特別会計)

平成29年度産山村普通会計の決算額は、歳入が27億3,194万円、歳出が26億2,410万3千円で、翌年度へ繰越す財源が5,191万5千円あることから、差し引き5,592万2千円の決算となりました。

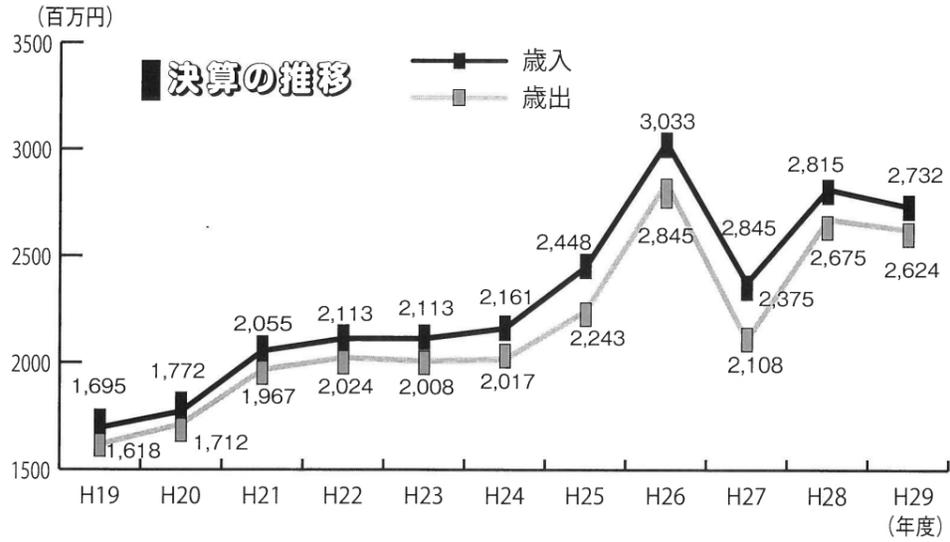
歳出においては、昨年度と比べ義務的経費で9.3%の増加、その他の経費で2.5%の増加、投資的経費で10.4%の減少となり、歳出全体で昨年度と比べ1.9%の減少となりました。

歳入では、全体の約79.6%を占める依存財源は3.4%の増加となりました。また自主財源は、21.7%の減少となり、歳入全体で昨年度と比べ3.1%の減少となりました。

平成29年度末の村の貯金に当たる基金残高は10億5,562万1千円で昨年度と比較すると1.5%増加しました。

一方、村の借金にあたる地方債残高は21億6,494万3千円で、昨年度と比較すると1億4,312万8千円の増となりました。これは、産山学園大規模改修に伴う借入が多かったため、平成30年度においても、大規模改修を予定しているため地方債残高は増加する見込みです。

今回、平成29年度一般会計歳入歳出決算は、9月議会において不認定となりました。これは、村の会計処理において、不適切な事務処理があったためであり、今後各職員の能力向上にむけて研修会などを実施してまいります。



歳入

家計でいう収入にあたります。歳入は村税をはじめ使用料や手数料といった村が自ら調達できる自主財源と地方交付税や国庫支出金、村債など国などに依存する依存財源からなります。

◆村税

皆さんから村に納めていただいた税金(村民税、固定資産税、軽自動車税など)です。

◆地方交付税

国から交付されるお金です。本来地方税として集められるべき税の一部をいったん国税として集め、全ての市町村が標準的なサービスや基本的な社会資本整備が提供できるように再分配して交付されるお金です。

◆村債

大きな事業を行うために国や金融機関から借りた村の借金のことです。

歳出

家計でいう支出に当たります。主に人件費や公債費といった義務的経費、普通建設事業費といった投資的経費とその他の経費に分けられます。

◆人件費

職員や特別職の給与、議員や各種委員会委員への報酬等に要するお金です。

◆公債費

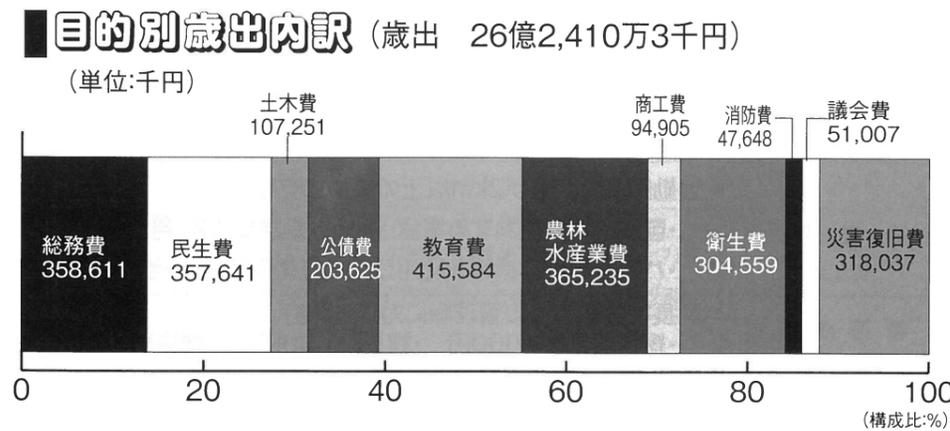
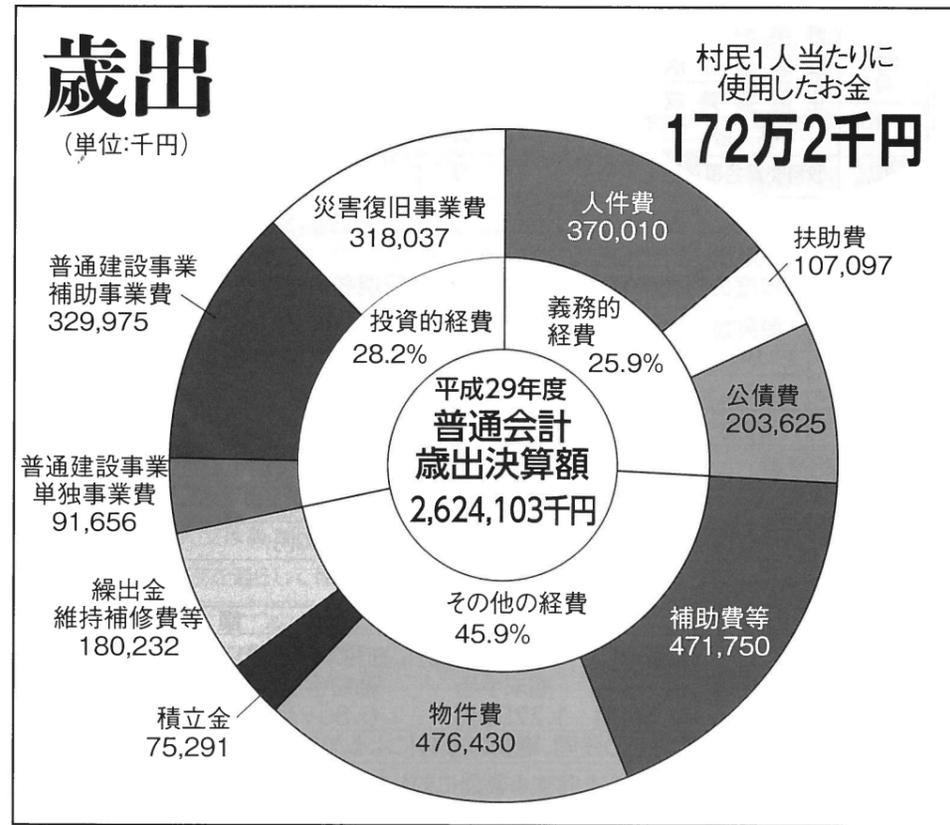
村が借入れているお金の支払いに要するお金です。

◆普通建設事業費

道路、橋梁や公共施設の整備に要するお金です。

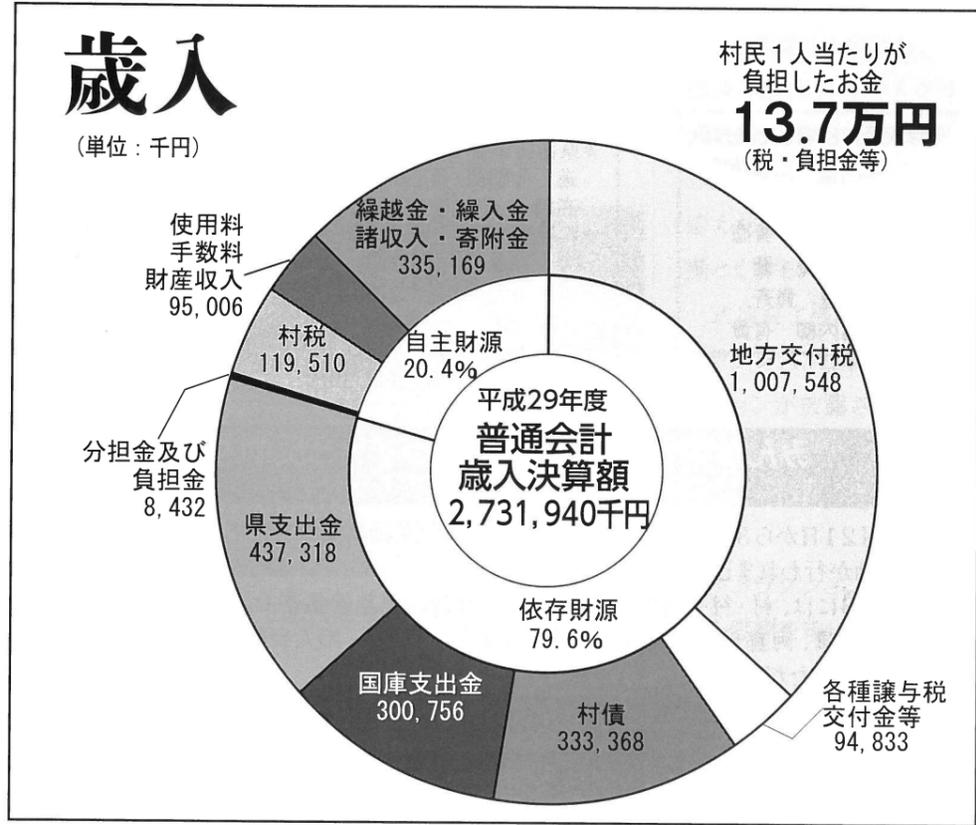
◆物件費

消耗品、交際費、業務委託料などに使われるお金です。



歳入

(単位: 千円)



村有財産の状況



3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

区 分	勤 務 時 間 等
勤務を要する曜日	毎週月曜日から金曜日までの週5日間 (国民の祝日及び12月29日から1月3日を除く)
1日当たりの勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで 休憩時間(12時00分から13時)を除く実質7時間45分勤務

(2) 休暇制度

※使用実績は、H29.1.1～H29.12.31の期間

休暇の種類	休 暇 日 数 等	使用実績	
有給休暇	年次休暇	全職員に対し、1年につき20日間付与 (前年に未使用日数がある場合は、最大20日間を翌年繰越)	平均使用日数 8.33日
	夏季休暇	全職員に対し、7月から9月までの間において、3日間付与	平均使用日数 2.4日
	ボランティア休暇	職員が自発的にかつ報酬を得ないで被災地等の支援活動等の社会貢献活動を行う場合、最大5日間付与	取得件数 0件
	結婚休暇	婚姻する職員に対し、最大5日間付与	取得件数 1件
	産前休暇	妊娠した職員に対し、出産日まで最大8週間付与	取得件数 2件
	産後休暇	出産した職員に対し、出産日の翌日から最大8週間付与	取得件数 2件
	育児時間	生後1年に達しない子を養育する職員に対し、1日につき2回(それぞれ30分間)付与	取得件数 0件
	生理休暇	生理に伴う身体の異常により、勤務が困難な職員に対し、最大2日間付与	取得件数 0件
	配偶者出産休暇	配偶者の出産に際し、最大2日間付与	取得件数 1件
	服喪休暇	親族の喪に遭った職員に対し、続柄及び死亡時の生計関係に応じ、1日～7日間付与	取得件数 10件
無給休暇	介護休暇	負傷、疾病又は老齢により、2週間以上にわたり親族を介護しなければならない職員に対し、6月を限度として必要な休暇を付与	取得件数 0件
	組合休暇	職員組合活動に従事する場合に最大20日間付与	取得件数 0件

4. 職員の分限及び懲戒処分等の状況

戒告…5名 減給…0名

5. 職員のサービスの状況

(職員サービスの根本基準)

全ての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。

区 分	内 容	違反者数
命令に従う義務	職員は、法令に従い、かつ、上司の職務命令に従わなければならない。	0人
信用失墜行為の禁止	職員は、職の信用を傷つけ、又は職の不名誉になるような行為をしてはならない。	0人
秘密を守る義務	職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。	0人

区 分	内 容	違反者数
職務に専念する義務	職員は、勤務時間中、職務に注意力のすべてを用い、職務のみ専念しなければならない。	5人
政治行為の制限	職員は、政治活動等をしてはならない。	0人
争議行為等の禁止	職員は、ストライキ等をしてはならない。	0人
営利企業従事制限	職員は、営利を目的とする私企業を営み、又は報酬を得ていかなる事業にも従事してはならない。その職を退いた後も同様とする。	0人

6. 職員研修の状況

(1) 職員研修の実施状況

研修区分	受講者数	研修内容等
各種専門研修	延べ17人	専門知識及び技術等の習得のための研修
研修所研修	延べ2人	地域活性化研修

7. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度に関する状況

区 分	受講者数	内 容 等
総合検診	18人	30歳以上の職員の健康診断(人間ドック)
定期検診	25人	労働安全衛生規則による職員の健康診断

(2) 公務災害補償制度

加入団体名	災害件数	災害の概要
地方公務員災害補償基金 熊本県支部	0件	

産山村人事行政の運営等の状況の公表(平成29年度)

産山村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成17年産山村条例第17号)に基づき次のとおり公表いたします。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

・職員数(村長・副村長・教育長を除く)

(単位:人)

区 分	平成28年度末 職員数	平成29年度中		平成29年度末 職員数
		採用者数	退職者数	
行政職	41	2	2	41

・部門別職員数

部 門	区 分	職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
		平成28年度	平成29年度		
一 般 行 政 部 門	議 会 事 務 局	1	1		
	総 務 課	6	6		
	会 計 室	1	1		
	住 民 課	7	7		
	健 康 福 祉 課	6	6		
	経 済 建 設 課	8	8		
	企 画 振 興 課	5	5		
	小 計	34	34		
	特別行政部門	教育委員会事務局	9	9	
計		43	43		

2. 職員の給与の状況

(1)平成28,29年度の当初予算に計上された4月1日現在の給与費は次のとおりです。

区 分	職員数 (A)	給与額(千円)(B)				一人当たり給与費 B/A(千円)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
28年度	45人	149,445	27,939	55,451	232,835	5,174
29年度	45人	143,794	24,327	56,673	224,794	4,995

(2) 初任給基準

区 分	大 卒	高 卒
行政職(一般事務等)	179,200円	147,100円

(3) 手当制度の状況(平成29年度)

手 当 名	支 給 額 等
期 末 手 当 勤 勉 手 当	基準日(6月1日、12月1日)に在職する職員に支給 期末手当 勤勉手当 ・6月期 1.225ヶ月 0.80ヶ月 ・12月期 1.375ヶ月 1.00ヶ月 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有
扶 養 手 当	扶養親族を有する職員に対して支給 ・配偶者 10,000円 ・配偶者・子以外 6,500円 ・扶養親族たる子 8,000円 (被扶養者のうち15～22歳の者は5,000円加算)
住 居 手 当	・借家・借間(居住するための住宅を借受け、12,000円を超える家賃を支払っている職員) ①月額23,000円以下の家賃の場合 家賃額-12,000円 ②月額23,000円を超える家賃の場合 (家賃額-23,000円)×1/2+11,000円
通 勤 手 当	通勤距離(片道)が2km以上の職員に支給 ・自動車等で通勤する場合…通勤距離に応じ、月2,000円～4,200円 ・バス等の交通機関を利用して通勤する場合…当該交通機関に係る運賃等の額(定期券代)
管 理 職 手 当	課長補佐職以上の管理職に対して支給 ・総務課長:30,000円 ・課長:25,000円 ・課長補佐・審議員:15,000円
時 間 外 勤 務 手 当	正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給 ・時間外勤務1時間につき当該職員の時間単価×1.25倍
宿 日 直 手 当	宿日直勤務をした職員に支給 ・1回 4,200円

暮らしの行政なんでも相談! (秋の行政相談)

行政相談の日

日時: 10月19日(金) 午前10時~午後3時まで
場所: 産山村基幹集落センター1階(和室)

【行政相談員】

筑紫 博幸 さん ☎25-2644

行政相談では、皆さんの身の回りで、「役場の窓口案内がわかりにくい」「わかりづらい道路標識を改善してほしい」「年金についてわからないことがある」「税金のことが全くわからない」「介護法が変わったのでは?」といったご意見・ご要望などの身近な問題を受け付けております。

行政に関する苦情やご意見、ご要望等がございましたら、本村の行政相談員、又は熊本県行政評価事務所までお気軽にご相談ください。

相談は、電話・手紙などの方法でも構いません。また、相談は無料で、秘密は固く守られます。

○熊本行政評価事務所

熊本市西区春日2丁目10番1号

熊本地方合同庁舎B棟4階

☎096-324-1662

~色々な行政に関すること、いつでも お気軽にご相談ください~

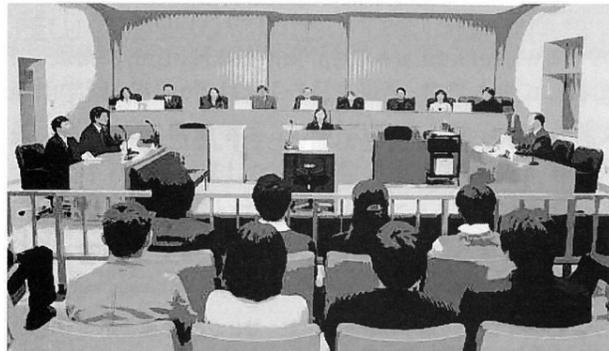
《役場電話番号》

- 総務課 25-2211
- 企画振興課 25-2211
- 健康福祉課 25-2212
- 住民課 25-2212
- 経済建設課 25-2213
- 教育委員会 25-2214



「法の日」週間を迎えて

~法を身近に感じてみよう~



10月1日は、「法の日」です

「法の日」は、国民の皆さんが法の役割や重要性について考えていただくきっかけになるようにと、裁判所、検察庁及び弁護士会の協議で提唱され、昭和35年政府によって「国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日」として定められました。

「法の日」週間行事で、法を身近に感じてみませんか?

裁判所、法務省、検察庁及び弁護士会では、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、毎年、各種の行事を実施しています。

各地の裁判所の行事は、裁判所ウェブサイト(<http://www.courts.go.jp/>)や、各地の裁判所の総務課でご案内しています。ぜひご参加いただき、法や裁判所を身近に感じてください。

- ※ 10月 9日(火) 午前10時00分~午後3時00分 熊本市市民会館
 - 10月10日(水) 午前10時00分~午後3時00分 熊本地方裁判所玉名支部、人吉支部
 - 10月15日(月) 午前10時00分~午後3時00分 熊本地方裁判所阿蘇支部、山鹿支部
- 上記の各日時、場所で無料法律(手続)相談会を行います。

- ※ 10月2日(火) 午後6時30分~午後8時00分
- 熊本家庭裁判所でナイトツアー(成年後見制度の説明・庁舎見学)を行います。
(お申し込みが必要です。申込先: 熊本家庭裁判所総務課庶務係(096-206-5147))

(株)うぶやま決算報告

株式会社うぶやまの決算が6月の株主総会で承認され、村議会8月臨時会で報告されました。

平成29年度から、新たな役員体制のもと本格的な経営改革がスタート。地方創生事業により、体験プログラムやスイーツ・料理などの新しい産山村の商品開発、またうぶやま牧場に情報発信スペースや産山産品の特設コーナー新設等を行いました。

各部門における経営改革の取組によって、総務を除いた16部門中12部門において前年を上回る売上となっており、収益性も11部門で改善することができました。

しかしながら、改革に必要な事業の運転資金を確保する必要が生じたことから、村との協議のうえ、更なる経営改革に取り組むことを条件に経営改革支援補助金14,086千円の交付を受け、経営を継続することができました。

なお、花の温泉館につきましては、6月をもって指定管理委託業務を終了し村に返還しました。

会社の収益性は改善傾向にあるものの、大変厳しい経営状況が現在も続いています。

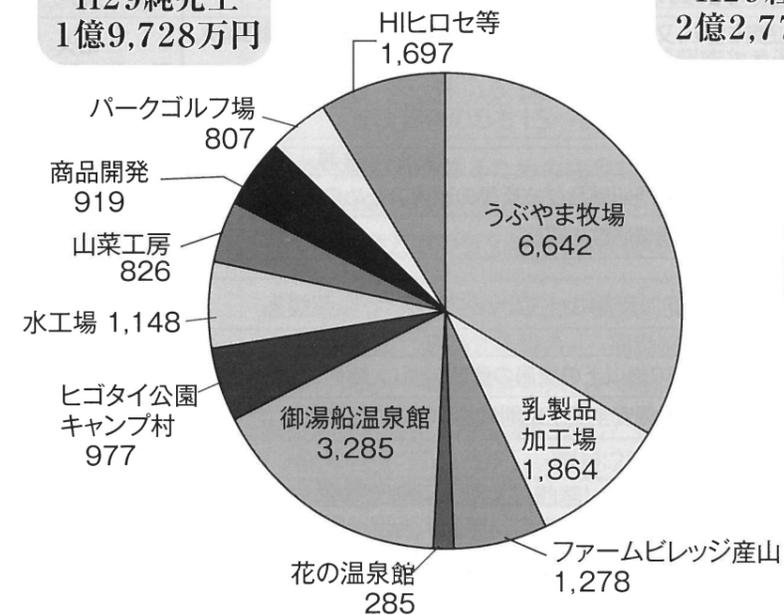
今後は、経営改善の中期目標を1年早め、『平成30年度中に経常利益の黒字化達成(補助金を除く)』を目標に、以下の事業戦略に基づいた経営改革を一層加速化していきます。

- 事業戦略1 売れる組織づくり
- 事業戦略2 うぶやま牧場を中心とした集客と販促展開
- 事業戦略3 産山の雄大な自然を活用した宿泊施設の利用拡大
- 事業戦略4 儲かる農産品販売の仕組みづくり
- 事業戦略5 採算性を判断基準とした部門の見直し

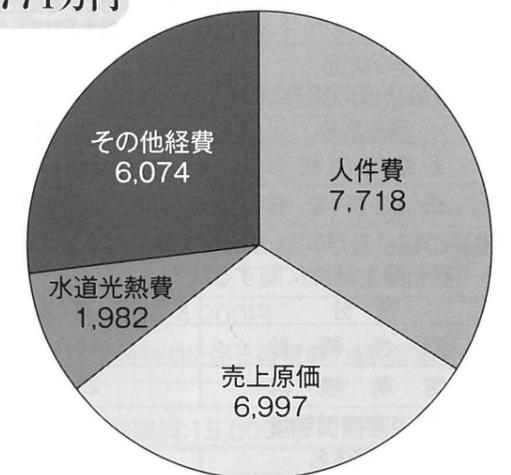
単位:万円

	H27	H28	H29	H30予算(目標)
純売上	2億126	1億9,137	1億9,728	2億700
産山村 財政負担	指定管理料収入	3,300	2,500	1,900
	経営改革支援補助金			1,409
経費等	2億4,010	2億3,479	2億2,771	2億2,600
収益性(営業利益)	-4,517	-4,544	-2,960	-1,900
差引(経常利益)	-584	-1,842	266	0

H29純売上
1億9,728万円



H29経費等
2億2,771万円



単位:万円

夢 創造



阿蘇郡市中学校陸上競技大会で産山学園中学部が大活躍

9月20日に阿蘇郡市中体連陸上大会があびか陸上競技場で開催され、産山学園中学部は36名全員で参加しました。夏休みから練習を始め、部活動の試合日程やテストなどが重なり限られた時間の中で、一生懸命頑張る生徒たちの姿が見られました。一人一人が輝き、成長を感じた大会でした。



《3000mで力走する大塚選手》

大会当日での8位以内入賞は、9年生大塚伽月君が代表3000mで3位、代表1500mで6位、9年生西澤利樹君が代表走幅跳びで3位、代表100mで7位、9年生島中太輝君が代表走り高跳びで7位、8年生井奏真君も同じ競技で8位でした。団体競技のリレーは低学年男子400mRが7位、低学年女子400mRが7位、代表女子400mRが8位でした。今年は県大会出場(各種目2位まで)に迫る3位が2名、更に8位以内入賞者が合計18名と、大活躍でした。7・8年生は「来年は敢闘賞を狙うぞ」と誓っていました。

主将を務めた大塚伽月君は大会を終え、「主将としてのプレッシャーもありましたが、たくさんの応援があり、3000m、1500mで入賞することができました。昨年の悔しさを忘れるくらいの走りことができました。これもみんなのおかげだと思います」、また西澤利樹君も「練習よりも記録がかなり伸び、3位になれたのはうれしかった。一致団結した応援のおかげ」と話してくれました。

産山学園生の思い出いっぱい修学旅行

産山学園6年生が9月6日・7日に長崎・佐賀方面に修学旅行に行きました。事前学習として、戦争や長崎の様々な歴史について学習していましたが、実際に現地で目にし、耳を傾け、肌で感じられたことは、子どもたちにとって貴重な学習となりました。また、学校生活を共にする仲間と宿泊する中で、日頃からのルールやマナーなどの大切さを改めて実感できました。

平和について講話していただいた長崎の語り部の田中さんから「これからはみなさんが『平和の使者』としてこれらのことを、後世に伝えてください」と子どもたちに託されました。

これらの貴重な体験で思い出いっぱいの修学旅行になりました。



《グラバー園での記念写真》

産山学園生が保育園で保育実習

8月28日、産山学園中学部生がうぶやま保育園で家庭科の授業として保育実習を行いました。生徒11名が4班に分かれて、うめ・きく・ゆり・さくら組に担当されました。生徒たちは事前学習で準備した保育プログラムに従って、自作した教材を使ってペットボトルボーリング、輪投げ、手作りカルタなどに懸命に取り組んでいました。

園児たちも年齢が近いお兄さん、お姉さんに飛びついて嬉しそうにはしゃいでいました。生徒たちは園児の目線でコミュニケーションを図るなど、それぞれ自分たちの目標をもって実習に臨んでいました。



《手作りカルタを楽しむ園児》

林業イベント「あその山モン伐木チャンピオンシップ2018」を開催します

阿蘇地域の関係市町村と林業事業者等で構成する「阿蘇地域林業担い手対策協議会」は、林業技術とその安全意識を向上させること、林業を広く一般に広めて林業への新規就業者を確保すること等を目的として、「あその山モン伐木チャンピオンシップ2018」を開催します。

阿蘇地域の林業に従事する担い手たち「あその山モン」が、伐倒や枝払いなどのチェーンソー技術を、世界大会のルールに基づき競い合います。実践さながらの技術とスポーツ感覚あふれる競技で、林業の魅力を間近に感じることができず。

他にも親子で楽しめる体験コーナーなどを開催しますので、皆さま、ぜひお気軽に足をお運びください。

○開催日 平成30年11月10日(土)

○場所 道の駅「あそ望の郷くぎの」(阿蘇郡南阿蘇村大字久石2807)

■問い合わせ先

阿蘇地域林業担い手対策協議会(事務局:熊本県北広域本部阿蘇地域振興局林務課)

☎0967-22-2312

あなたのブロック塀は安全ですか？

ブロック塀は、プライバシーの確保、防犯等の重要な役割を果たしていますが、地震時には、倒壊や落下などの人命を脅かす可能性があります。このため、所有者の責任において適切に管理する必要があります。

ご自宅のブロック塀が被害を出さないためにも、まずは、高すぎないか、控え壁はあるか、傾きやひび割れ等の劣化はないか等、自己点検をしてみましょう。

ブロック塀の点検チェックポイントは県ホームページ(http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_16034.html)に掲載しています。

点検の結果、危険性が確認された場合は、付近通行者への速やかな注意表示をお願いします。また、補修や撤去等も必要となりますので、専門家にご相談ください。

別紙1 国土交通省

ブロック塀の点検のチェックポイント

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
・塀に傾き、ひび割れはないか。
- 6. 塀に鉄筋が入っているか
・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)

組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合
 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
 2. 塀の厚さは十分か。
 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
 4. 基礎があるか。
 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。
 <専門家に相談しましょう>
 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。

出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013.1より一部改

秋の夜の会話 ~切なさに耐えつつも全てを受け入れて生きる蛙への共感~

あんなに暑い暑いといっただよっていた今年の夏もどこへやら、朝夕はめっきり肌寒くなって野山は秋の装いを見せてきました。古今和歌集の〈秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬ 藤原敏行〉の歌を思い出しますが、この頃になるとつい思い浮かべてしまうのが、草野心平の「秋の夜の会話」です。

〈さむいね〉〈ああさむいね〉で始まる二匹の蛙の会話。おそらく夏を存分に楽しんだ二匹の蛙も、今は肩を寄せ合って寒さに震えながら言葉少なに語り始めます。

〈虫がいないね〉〈ああ 虫がいないね〉どこにでもある秋の夜のさりげない日常の会話です。ところが、次の会話になると様相が一変します。

〈もうすぐ土の中だね〉〈土の中はいやだね〉そうです。彼らは冬眠に入るのです。暗くて寒い長い冬を土の中で過ごさねばならないのです。切実に土の中はいやだというのです。続いて、〈痩せたね〉〈君もずいぶん痩せたね〉の会話になると、飢えややつれという現実が切実なものとして浮かび上がってきます。その切なさの根源は空腹であることが〈どこがこんなに切ないんだらうね〉〈腹だらうかね〉というフレーズで明らかとなり

ます。そしてそこには「死」という現実が待ち構えているのです。しかしながら、〈腹とつたら死ぬだらうね〉というこの諦めにも似た言葉の続きには、〈死にたくないね〉という「生きることへの意志」が明らかに表明されています。ぼつりぼつりと日常的な何気ない会話がなされるなかで、二匹の蛙の置かれた現実が明らかになり、それでも「死にたくない」という思いが吐露(とろ)されます。寒さに震え、飢えにおののき、切なさに耐えながらも生きようとする蛙たちの思いが描かれています。

しかし、そこには悲壮感というものも微塵も感じられません。それは、日常的な言葉で語られていることだけでなく、「ね」という終助詞の共感をよせる言葉から生まれる連帯感、どんなに寒かろうが飢えていようが、独りぼっちではなく寄り添う存在、仲間があるからだと思われま。そして、何よりも寒さや飢えや寂しさや切なさ全てを受け入れて、なおも生きようと姿があるからこそだと思えます。それはまた、草野心平の生き様、覚悟でもあるに違いありません。

(人権教育指導員 笹原)



秋の夜の会話 草野 心平

さむいね
 ああ さむいね
 虫がいないね
 ああ 虫がいないね
 もうすぐ土の中だね
 土の中はいやだね
 痩(や)せたね
 君もずいぶん痩せたね
 どこがこんなに切ないんだら(ろ)うかね
 腹だら(ろ)うかね
 腹とつ(つ)たら死ぬだら(ろ)うかね
 死にたくないね
 さむいね
 ああ 虫がいないね
 (『第百階級』より)

こんにちは、健康福祉課です
 ~you are what you eat!~

健診結果説明会がありました

健診結果の説明会へのご参加ありがとうございました。熊本県総合保健センター様より、血管と生活習慣についてのお話がありました。血圧、血糖、肥満など、全てが日常生活と深く関わっています。この機会にぜひ生活習慣を振り返ってみてください。結果を受け取られていない方は役場健康福祉課までお願致します。

糖尿病予防には食生活が重要

30年度の広報6月号で「糖尿病」について、7月号で「高血糖で起こりうる症状、合併症」についてお話しさせて頂きました。10月号では「食事生活」についてお話ししたいと思います。糖尿病は甘いものを食べなければ大丈夫というわけではなく、食べ方も重要になってきます。

- 朝食を抜く
- ドカ食いをする
- 食べるスピードが速い

このような食べ方に当てはまると注意が必要になります。また、間食が多い人は血糖が下がる時間がなく、慢性的に高血糖状態が続いています。さらに、過食、運動不足、肥満などの環境因子が加わってインスリンの作用が低下してしまうと、糖尿病を発病してしまいます。食事の内容も重要ですが、まずは普段の食事の食べ方を振り返ってみましょう。次回運動について掲載予定です。

お知らせ
 インフルエンザワクチンの
 予防接種が始まります

- 産山村診療所では11月から予防接種を開始します。
- ワクチンの効果が出るまで約2週間かかります。流行する前に、早めに接種して、感染防止に努めましょう。
- 接種費用の助成については広報折込をご覧ください。



食欲の秋

-10月の学校図書室開放日-
 13日(土)・27日(土)
 10:00~15:00

本を囲んで 本に囲まれて
 本友の集い 17日(土) 13:30~
 ~初めての方も大歓迎~

有名な「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」の句は正岡子規28歳の時の作品。近代文学に大きな影響を与えた子規は34歳で亡くなるまでの長い病床生活の中、背中や臀部に穴があき寝返りも打てないほどの痛みを耐えながら創作活動を続けたが、同時に食への執着もまた壮絶でした。

作家たちは往々にして食いしん坊なのか、随筆や小説の中で料理や食事の場面がとても生き生きと描写され、こちらの食欲を刺激されることがよくあります。この秋は「読書の秋」と「食欲の秋」を同時に楽しむというのは、いかがでしょうか?



こんにちは! ジェームズです。

ダヴェンポート・ジェームズ

こんにちは。今回は、私の出身地であるペンシルヴェニアの紹介をします。ペンシルヴェニアはニューヨークから車で2時間程行ったところにあります。ハーシーチョコレートやハーシーパークはアメリカでとても有名です。

それから、たくさんのアーミッシュと呼ばれる人がいます。彼らの宗教では現代技術を禁止しているので、電気などを全く使わず生活をしています。主にドイツ語を使用し、彼らの作る食べ物はとてもおいしいです。ペンシルヴェニアで一番大きな市はフィラデルフィアです。フィラデルフィアには多くの歴史があり、とてもきれいな場所なのでぜひ一度遊びに来てください。



福祉サービス「ほっと館」です

産山村大利657-2
tel0967-25-2233 fax0967-25-2281

9月の始めに産山学園の4年生～7年生の子供たちが16名、子供ヘルパーとしてほっと館に来てくれました。利用者様とゲームをする班、ほっと館の窓を拭く班と2班に分かれ活動してくれました。ゲームは子供たちが考えてきたもので、面白い、すごろく、かるた、風船バレーをそれぞれ行いました。利用者様もかわいい子供たちと笑顔でゲームを楽しまれています。窓拭きしてくれた子供たちは、チームワークで高い所もピカピカに拭いてくれました。産山学園の皆さんありがとうございました！



4以上が出たら一番かな？でも先を越されちゃいそつ！

「い」だな？う～ん、どこにあるかなあ…

小さな汚れだつて見逃しません。雑巾と新聞紙を使い分けて磨いていきます。

いぬもあるけどぼうにあたる！

9月11日に高齢者支援センターで敬老会を開催しました。今年100歳になられた岩下ミツエ様の長寿の表彰、西田ケサヨさんによる日本舞踊、うぶやま保育園の年長さんによるお遊戯と肩たたき、利用者様のカラオケ披露と催し物が盛り沢山の敬老会となりました。日本舞踊は迫力のある踊りで皆様も拍手喝采でした。保育園児のお遊戯、肩たたきは利用者様も一緒に口ずさんだり、手拍子したりと楽しまれました。また、保育園児から素敵なメダルをプレゼントされ皆様「かわいいなあ」と大満足でした。お礼にほっと館から園児にお菓子と手芸クラブの皆様が作成したカードケースをプレゼントしました。



岩下ミツエ様、百歳おめでとうございます。これからもお元気でして下さいね。目指せ二〇歳！

大迫力の踊り！かっこよく決まっています。

かわいいメダルをいただきました。手作り一枚一枚絵が通うんです！園児の皆さんありがとうございました。

分駐所だより

産山波野分駐所

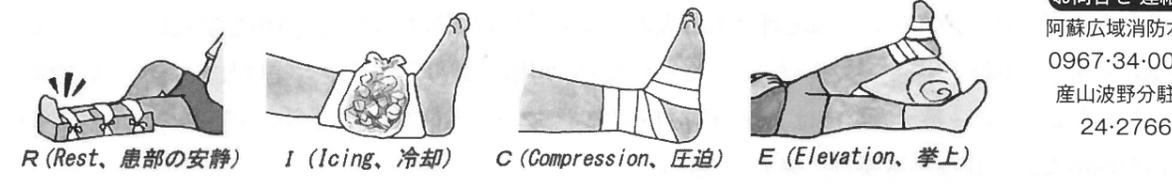
〇〇〇〇の秋

涼しい風が吹き、本格的な秋が始まろうとしています。秋はよくスポーツの秋や読書の秋といいますが、過ごしやすいい環境で行動シーズンとしても良い季節です。そんな中、転倒してケガをしたり、スポーツ中にケガをしたりしたらどうしましょう？そういった場合のひとりの対処法をご紹介します。

まず、ケガをした際は、RICE（ライス）をしましょう。ライスといっても食べるご飯ではありません。それぞれの頭文字をとって…

Rest: レスト(安静)
Ice: アイシング(冷却)
Compression: コンプレッション(圧迫)

Elevation: エレベーション(挙上)
と言います。解説すると「レスト」は身体を不用意に動かさず安静にすることです。「アイシング」はケガした部分を氷などで冷やすことです。「コンプレッション」は外出血などがある際に包帯などを使って圧迫して止血することです。最後に「エレベーション」はケガした部分を心臓より高く挙げて内出血などの出血量を減らすことです。最低限これらを行えば痛みの軽減や腫れがひどくなるのを抑えることが出来ます。人々が活発になる時期に、もし何か起こってもすぐに対応できるように、このRICE（ライス）を覚えておきましょう。



お問合せ・連絡先
阿蘇広域消防本部
0967-34-0024
産山波野分駐所
24-2766

社協だより

平成30年
第292号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

平成30年度第42回産山村 シルバースポーツ大会開催

9月15日(土)、旧山鹿小学校グラウンドにおいて、シルバースポーツ大会(村老連主催)が開催されました。今年は2年ぶりの開催となり、当日は約70名の参加者のもと、4種類の競技が行われ、参加された方は各競技を楽しみながら汗を流されました。また、式典終了後には各団体よりアトラクションが披露され、楽しい一日を過ごされました。ご協力いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。



子供ヘルパー活動が 始まりました！

平成30年9月3日(月)「第1回産山村子どもヘルパー活動」を実施しました。今回の活動では、独居世帯4軒となでしこの里、ほっと館を訪問しました。活動では、訪問先のニーズに応じて子供達が計画し考えた窓ふきや掃除等のお手伝いや、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にゲームをするなど交流を深めました。



平成30年度赤い羽根共同募金のお願ひ

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日から12月31日まで全国一斉に展開されます。この共同募金は、戦後の貧しさの中で共に生きていこうという熱い連帯感から生まれた運動ですが、現在では少子高齢化という社会環境の中で福祉事業を行う民間が果たす役割が大変大きくなっています。こうした福祉事業を行う民間事業者に配分されています。本村では、村社会福祉協議会が地域配分金として配分を受けております。この配分金は村社会福祉協議会が支援しています。産山学園が取り組む「ボランティア活動」や「子どもヘルパー活動」の事業費の財源となっております。

社協に寄せられた善意の寄付【9月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく「地域福祉発展」のために、有効に活用させていただきます。

- 【香典返し】
- ・平田 聡彦様より(飛瀬) 故) フミエ様分として
 - ・大塚 健藏様より(南田尻) 故) 富子様分として
- 【一般寄付】
- ・高橋誠一氏・酒井幸徳氏叙勲受章記念祝賀会実行委員会様より
- ～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～





村民カレンダー

平成30年10月～平成30年11月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所
10/5	金	戦没者追悼式(10:00～)	可燃物	○
6	土	第6回Aso動物愛護まつり(阿蘇草原保全活動センター) 三百年の時を超えて…参勤交代「豊後街道」 をたどる旅inうぶやま / 大草原のフリマinうぶやま うぶやまバイク自慢コンテスト		
7	日			
8	月	体育の日		
9	火	中山鹿・家壁サロン(13:30～)	可燃物	○
10	水		ビン・カン	○
11	木	南部サロン(13:30～) 農業委員会(予定)		○
12	金	ヒゴタイ交流送別式典	可燃物	○
13	土	産山社子屋 (みずみずしい木でつくる「森の色えんぴつ」) 図書室開放 熊本県人権子ども集会(パークドーム)		
14	日	産山社子屋 (丸木を割って削ってつくる木のうつわ) ヒゴタイ交流生帰国		
15	月		可燃物	○
16	火	南田尻サロン(13:30～)		○
17	水			○
18	木	乙宮サロン(13:30～)	リサイクル	○
19	金	行政相談(10:00～15:00 集落センター和室)	可燃物	○
20	土	熊本県人権教育研究大会(~21日)		

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所
21	日			
22	月		可燃物	○
23	火	産山サロン(13:30～)	ビン・カン	○
24	水			○
25	木	田尻健康づくり(13:30～)		○
26	金		可燃物	○
27	土	図書室開放		
28	日	「くまもと教育の日」阿蘇フォーラム (南阿蘇村)		
29	月		可燃物	○
30	火			○
31	水			○
11/1	木	平川サロン(10:00～)		○
2	金		可燃物	○
3	土			
4	日			
5	月		可燃物	○

◎上記の行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお尋ね下さい。